

平成26年 共生ホーム「よつばの里」
事業報告書

1 事業所の概要

事業所名	共生ホーム「よつばの里」	管理者氏名	齋藤 幸
事業所の所在地	〒997-0034	電話番号	0235-23-4282
	鶴岡市本町3丁目1-11	FAX番号	0235-29-2995
介護保険番号	0690700091	事業開始年月日	平成21年4月1日
営業日	毎日	指定の有効期間	平成23年4月1日 平成29年3月30日
利用定員	登録定員	通いの利用定員	お泊りの定員
	25名	15名	9名
サービスの種類	地域密着型サービス 小規模多機能型居宅介護		

2 経営状況

(1) 事業所の利用状況

平成26年度の新規登録利用者は8名、退所者は8名(他施設へ7名、永眠退所1名)

他施設へは現状に即応した特養等の施設へと繋いでの退所であります。

月	新規登録者	退所者	入院者	退院者	登録者数	備考
4	0	1	0	0	22	
5	1	1	0	0	22	
6	0	0	0	0	22	
7	2	0	0	0	24	
8	1	1	0	0	24	
9	0	1	0	0	23	
10	1	0	0	0	24	
11	0	1	0	0	23	
12	0	1	1	1	22	
1	2	1	1	1	23	
2	0	1	1	1	22	
3	1	1	0	0	22	
計	8	9	3	3	273	

(2) 利用状況

平成26年度										平成25年度						比較											
月	日数	登録者	通所		宿泊		訪問		平均介護度	日数	登録者	通所		宿泊		訪問		平均介護度	日数	登録者	通所		宿泊		訪問		平均介護度
			延べ	1日平均	延べ	1日平均	延べ	1日平均				延べ	1日平均	延べ	1日平均	延べ	1日平均				延べ	1日平均	延べ	1日平均			
4	30	22	428	14.3	223	7.4	57	1.9	2.8	30	23	396	13.2	236	7.9	87	2.9	3.0	0	-1	32	1.1	-13	-0.4	-30	-1.0	-0.2
5	31	22	389	12.5	217	7.0	67	2.2	2.8	31	23	427	13.8	261	8.4	61	2.0	2.8	0	-1	-38	-1.2	-44	-1.4	6	0.2	-0.0
6	30	22	354	11.8	212	7.1	75	2.5	2.7	30	23	402	13.4	225	7.5	54	1.8	2.6	0	-1	-48	-1.6	-13	-0.4	21	0.7	0.1
7	31	24	434	14.0	228	7.4	63	2.0	2.7	31	24	422	13.6	244	7.9	77	2.5	2.8	0	0	12	0.4	-16	-0.5	-14	-0.5	-0.1
8	31	24	433	14.0	243	7.8	69	2.2	2.7	31	24	426	13.7	236	7.6	75	2.4	2.7	0	0	7	0.2	7	0.2	-6	-0.2	-0.1
9	30	23	447	14.9	246	8.2	74	2.5	2.6	30	24	445	14.8	241	8.0	60	2.0	3.0	0	-1	2	0.1	5	0.2	14	0.5	-0.4
10	31	24	465	15.0	262	8.5	89	2.9	2.6	31	25	446	14.4	239	7.7	77	2.5	2.7	0	-1	19	0.6	23	0.7	12	0.4	-0.1
11	30	23	427	14.2	240	8.0	67	2.2	2.7	30	25	442	14.7	233	7.8	62	2.1	2.8	0	-2	-15	-0.5	7	0.2	5	0.2	-0.1
12	31	22	390	12.6	217	7.0	76	2.5	2.6	31	25	450	14.5	251	8.1	73	2.4	2.9	0	-3	-60	-1.9	-34	-1.1	3	0.1	-0.3
1	31	23	408	13.2	242	7.8	62	2.0	2.7	31	25	450	14.5	262	8.5	78	2.5	2.7	0	-2	-42	-1.4	-20	-0.6	-16	-0.5	-0.0
2	28	22	408	14.6	230	8.2	52	1.9	3.5	28	24	367	13.1	200	7.1	81	2.9	2.7	0	-2	41	1.5	30	1.1	-29	-1.0	0.8
3	31	22	430	13.9	244	7.9	62	2.0	2.6	31	23	458	14.8	273	8.8	61	2.0	2.9	0	-1	-28	-0.9	-29	-0.9	1	0.0	-0.3
計	365	273	5,013	164.9	2,804	92.2	813	26.7	32.9	365	288	5,131	168.6	2,901	95.3	846	27.9	33.6	0	-15	-118	-3.7	-97	-3.0	-33	-1.2	-0.7
平均	30.4	22.8	417.8	13.7	233.7	7.7	67.8	2.2	2.7	30.4	24.0	427.6	14.0	241.8	7.9	70.5	2.3	2.8	0	-1	-10	-0.3	-8.1	-0.3	-2.8	-0.1	-0.1

平成26年度については、年間平均の登録者数が22.8人、平均介護度2.7でした。

(3) 介護報酬の加算減算

減算名	減算	加算・減算適用要件
定員超過利用減算	70/100	登録者の数が市町村に提出した運営規程に定められ登録定員を超えた場合。 従業員が指定地域密着型サービス基準に定める員数おいていないこと。

減算での請求はありませんでした。

加算名	自己負担金
初期加算（新規利用時30日間）	1日につき 30円
認知症加算（Ⅰ）	1か月あたり 800円
認知症加算（Ⅱ）	1か月あたり 500円
看護職員配置加算（Ⅱ）	1か月あたり 700円
サービス提供体制加算（Ⅰ）	1か月あたり 500円

(4) 利用者負担金の未収状況

利用者負担金の未収金はありませんでした。

新規利用開始時や認知症高齢者への対応、常勤の看護職員の配置、サービス提供体制等にかかる加算が算定されます。

3 利用者の状況

(1) 要介護度別利用状況

介護度別利用状況

平成27年3月31日現在

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	0	0	2	0	1	2	1	6
女	0	0	2	6	7	1	1	17
計	0	0	4	6	8	3	2	23

年齢別利用状況

	55歳～ 59歳	60歳～ 64歳	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳～	計
男	0	1	1	0	0	3	1	0	6
女	0	0	0	4	1	4	7	1	17

登録利用者の認知症高齢者の自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M	合計
男	0	0	1	1	2	0	1	1	6
女	3	2	1	4	4	2	1	0	17

(2) 事故等の状況

事故等については、内服薬の服薬間違いがあり、念のため入院し経過観察、職員が付添いカンファレンス、家族への連絡と謝罪を行い、異常なく退院し通所しております。

また、ご利用者が自立で夜間排泄の為、起き上がった際にバランスを崩し倒れた時では駆けつけて対応し、受診にお連れし、家族への連絡と謝罪を行い、胸椎圧迫骨折の疑いで入院、癒まで日々訪問し状況確認を行いました。退院し通所しております。

事故の発生や、ヒヤリハットもあり、職員同士、再度ご利用者の状況把握と確認を行い、有すること、日々のカンファレンスに努めました。

(3) インフルエンザ・ノロウイルス等罹患状況

ご利用者について、来所時に手洗い、手指の消毒、うがいの徹底に努めました。一日2回の体温測定や血圧測定を行い、体調の変化の見守りなどのバイタルチェックを実施するとともに、インフルエンザの流行期の前に登録利用者職員と職員の全員よりインフルエンザワクチン接種に協力をしていただき感染防止に努めたこともあり、感染はみられませんでした。

その他、感染性の胃腸炎罹患者は、ご利用者、ご家族、職員にも発生しませんでした。

日々の施設内の掃除の際は、年中通して床、テーブル、椅子、引き戸の取っ手、トイレの隅々まで、消毒剤を使用して掃除の徹底に努めております。

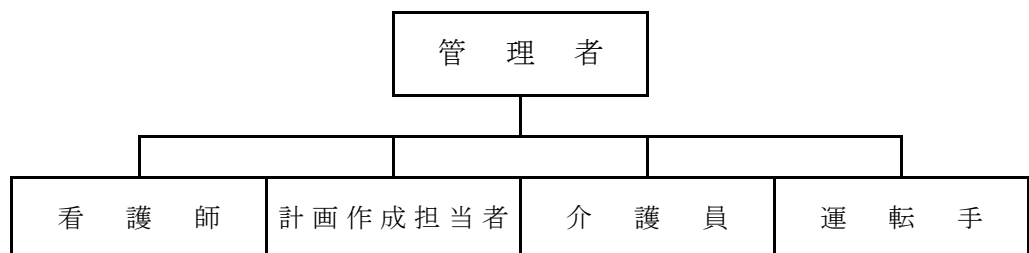
ご利用者について、来所時に手洗い、手指の消毒、うがいの徹底に努めました。

(4) 苦情の受付状況

苦情の受付はありませんでした。

4 職員の状況

(1) 組織図



(3) 職種別職員数

平成26年3月31日現在

種 別	管 理 者	看 護 師	計 画 作 成 担 当 者	介 護 員	生 活 相 談 員	計
正 規 職 員	0	1	0	3	1	5
準 職 員	0	0	0	7	0	7
嘱 託 職 員	1	0	1	0	0	2
パ ー ト 職 員	0	0	0	0	0	0
計	1	1	1	10	1	14

(4) 協力医療機関

川 上 医 院	鶴岡市本町三丁目7-10 院 長 川 上 篤 医 師
谷 家 歯 科 医 院	鶴岡市日吉町11-21 院 長 谷 家 靖 二 医 師

川上医院では、感染症罹患防止のため、職員全員がインフルエンザワクチンの接種を受けました。谷家歯科医院の訪問歯科診療の協力により利用者の歯の治療や入れ歯の調整、歯垢の除去等にて食事をしっかり噛んで食べれるようになり、食事をより美味しく摂取できるようになりました。

5 その他の状況

(1) 介護サービス情報の公表について

自己評価期間	平成26年8月15日～10月15日
情報公表調査ネット	平成26年10月15日
報 告 先	オール・イン・ワン
改 善 課 題	特に指摘事項なし

(2) 地域密着型サービスの自己評価及び外部評価

外部評価 日時	平成27年3月12日 10時～16時
場 所	共生ホーム2階ホール
評 価 項 目	自己評価項目を調査
調 査 員	2名 エールフォーユー
改 善 課 題	特に指摘事項なし

(3) 運営推進会議の開催状況について

	開 催 日	出 席 者	内 容
第1回	5月30日	7名	①平成25年度利用状況報告 ②平成25年度状況報告 ③平成26年度事業運営について ④利用状況報告 ⑤状況報告 ⑥要望、助言等
第2回	7月29日	7名	①利用状況報告 ②状況報告 ③要望、助言等
第3回	9月30日	7名	①利用状況報告 ②状況報告（日中の過ごし方等） ③要望、助言等
第4回	11月28日	7名	①利用状況報告 ②状況報告（現在の状況等） ③要望、助言等
第5回	1月29日	7名	①利用状況報告 ②状況報告（利用者の状況等） ③要望、助言等
第6回	3月23日	7名	①利用状況報告 ②状況報告 ③要望、助言等（低所得者に対する措置等）

運営推進会議構成員

(敬称略)

氏 名	学 識 経 験 等	備 考
五十嵐 松 治	会長 地域代表者	鶴岡第四学区社会福祉協議会理事
斎 藤 伸 吾	副会長 地域代表者	本三北部町内会長
鈴 木 アイ子	利 用 者 代 表	
黒 井 文 昭	利 用 者 家 族 代 表	
魚 住 百合子	地域代表者、有識者	第四民生区児童委員
富 樫 博	鶴岡市長寿介護課	鶴岡市職員
齋 藤 幸	共 生 ホ ー ム	管理者

(4) 就労支援の受入について

共生ホームでは、障害者支援センター「よつばの里」の利用者の就労支援として、リネン交換と清掃、お世話係り、音楽療法を行っていただき、ホーム利用者とのほのぼのとした交流に繋げることができております。

受け入れ状況

利用者のお世話係（お茶出し、入浴後のケア）	週5回月～金曜日午前中
音楽療法（唱歌等をピアノの伴奏で歌う）	週1回
施設内掃除	週5回月～金曜日午前中 (水曜日は午後)
リネン交換	週1回水曜日午前中

(5) ボランティア

(敬称略)

	訪問日	名称	人数	内容
1	不定期	嫁っ子クラブ	5名	歌・踊り
2	不定期	演歌を楽しむ会	9名	演歌・踊り
3	不定期	園部金治	1名	習字教室
4	月8回	高橋治朗	1名	詩吟・昔話
5	不定期	五十嵐宣子	1名	昼食盛付

(6) 介護相談員派遣事業の受け入れについて

鶴岡市長寿介護課より派遣された介護相談員が月2回の頻度で訪問を受けました。日常の様子を感じていただきながら利用者からの話の聞き取り、相談などを受けていただきました。相談員と利用者との会話の内容について施設にフィードバックしていただき、改善できることは前向きに検討させていただき良い機会となっております。

(7) 行事等について

事業所全体の合同行事として、夏祭り（町内会との合同）、年末のクリスマス会等は、ご利用者、ご家族も参加していただき楽しい時間として、また、季節感を感じていただくお出かけやおやつ作り、行事食等では、利用者の日常に活性と潤いのある生活を提供しております。日々、健康管理のためのバイタルチェック、健康体操、ストレッチ体操、嚙下体操、公文式脳トレーニング、公文式音読療法を行い、生活リハビリとして、食器洗いや拭き取り等を職員と一緒にしながら、活性のある生活を提供することに努めました。

行事・外出・行事食・おやつ作り等

月	種 目	行 事 食
4	桜見外出（2日間） 誕 生 会	炊き込みご飯（きのこ）
5	ふじの花見外出（2日間） 誕 生 会	赤飯作り（天神祭） 炊き込みご飯
6	誕 生 会	炊き込みご飯（きのこ）
7	蓮の花見物（大山下池） 庄 内 空 港 誕 生 会	炊き込みご飯（枝豆）
8	夏 祭 り 誕 生 会	炊き込みご飯（枝豆）
9	誕 生 会	おはぎ作り 炊き込みご飯（枝豆）
10	芋煮会（ぶどう狩り） 誕 生 会	炊き込みご飯（きのこ）
11	誕 生 会	スイートポテト作り
12	ワ イ ワ イ パ ー テ ィ ー 誕 生 会	クッキー作り 炊き込みご飯
1	誕 生 会	水ようかん作り
2	誕 生 会 節 分 豆 ま き	甘酒作り
3	誕 生 会 獅 子 舞 （ 日 枝 神 社 ）	いところ煮作り（小豆）

(7) その他

共生ホームでは、利用者ニーズに寄り添う支援を大切にすることに努力しております。
共生ホームの【炭酸泉風呂】は、大変喜ばれています。その効用としては、高齢者に適したぬるめの湯温で、疲労回復、リラクゼーションに効果があり、自慢のお湯です。

毎月、職員研修及び職員会議を開催し、年間の研修予定表に基づいて職員研修を開催して
ご利用者を支えるご家族の介護にまつわる揺れ動く思い（不安感）を共有できる職員に、
介護状況や技術習得など、人材育成に繋げる有意義な研修と会議に努めました。